

ナシの病害虫の発生状況（5月） 調査地点：中通り 20 園地、浜通り 10 園地

(1) ナシ黒星病

果そうでの発生ほ場割合は、平年並でした（図1）。また、調査外のほ場で新梢葉や果実での発病を確認した事例がありました。

発病した果そう基部・葉・果実は見つけしだい除去することを徹底しましょう。今後、梅雨に入り、降雨の多い時期となるため、天候に留意して降雨前の散布を心がけましょう。また、薬剤散布は散布間隔があきすぎないように注意しましょう。

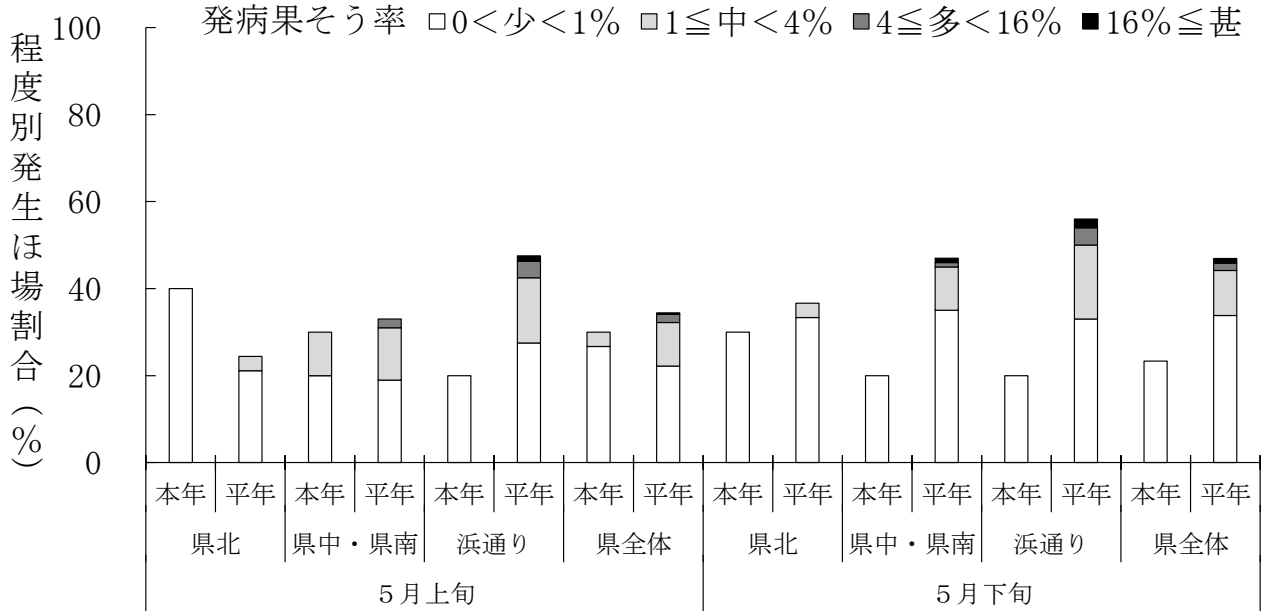


図1 ナシ黒星病の果そう基部病斑の発生状況（5月上旬、中下旬）

(2) アブラムシ類

新梢寄生の発生ほ場割合は、平年より低い状況でした（図2）。

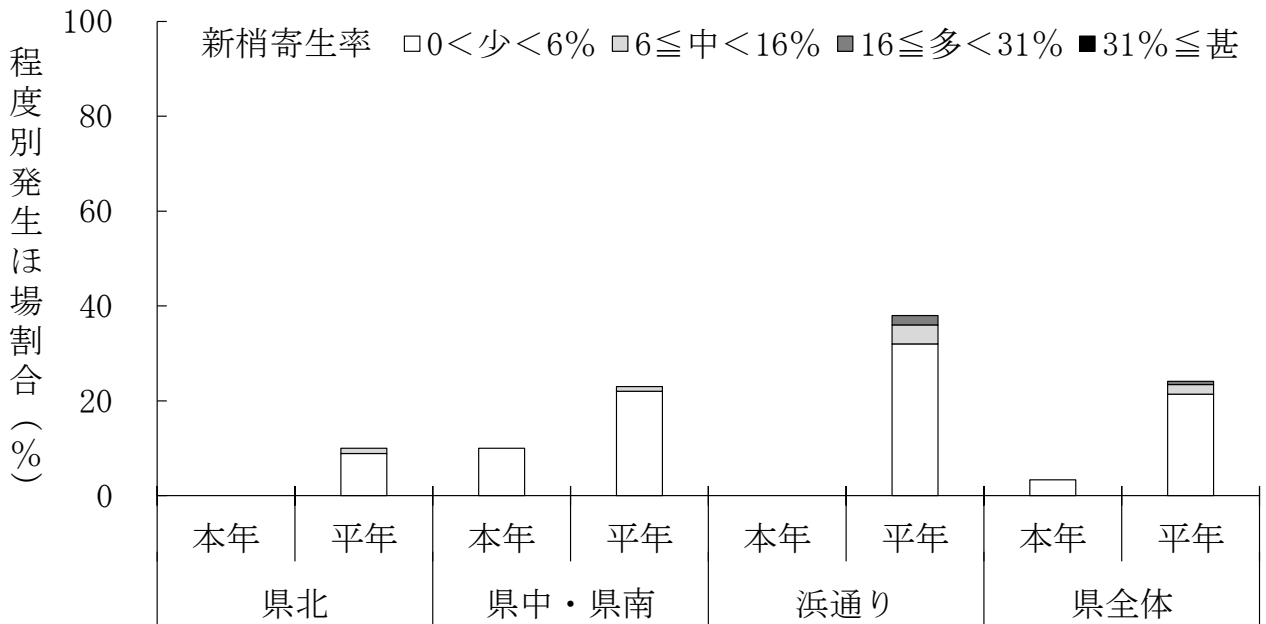


図2 アブラムシ類によるナシ新梢の寄生状況（5月中下旬）

(3) ハダニ類

新梢葉への寄生は確認されませんでした。

(4) 果樹カメムシ類

ナシへの飛来は確認されませんでした。

指標植物（サクラ）への飛来は、福島市でクサギカメムシを確認しました。